

**第1回理事会・評議員会を開催**



【理事会の様子】

5月23日(木)に平成25年度第1回理事会を県総合福祉センターで、5月24日(金)に平成25年度第1回評議員会をメルパルク熊本で開催し、次の議案が承認されました。

- (1)平成24年度事業報告
- (2)平成24年度一般会計、公益事業特別会計、生活福祉資金特別会計等の6会計の収支決算
- (3)平成25年度一般会計、公益事業特別会計、生活福祉資金特別会計等の5会計の収支補正予算

平成24年度の事業としては、重点的に取り組んだ①第三次県社協総合計画(21世紀ビジョン)の中間評価の実施、②住民主体による地域福祉活動の推進を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進し、市町村社協の取り組みを支援、③九州北部豪雨災害に伴う県災害ボランティアセンターの設置による被災地災害ボランティアセンターの設置・運営支援、④市町村社協や関係機関との連携による、地域福祉権利擁護事業の充実と成年後見制度の利用支援、⑤第二のセーフティネットとしての生活福祉資金貸付制度及び臨時特例つなぎ資金貸付制度を活用した、生活困窮世帯の自立支援、⑥福祉分野を担う人材の確保・養成の推進などについて報告しました。

なお、1名の理事と6名の評議員が新たに選任されました。選任された新理事及び新評議員は、次のとおりです。

◆理事〈任期：平成25年6月1日～平成26年11月23日〉 (敬省略)

新	所属・役職名	前
松葉 成正	熊本県健康福祉部長	林田 直志

◆評議員〈任期：平成25年6月1日～平成26年10月31日〉 (敬省略)

新	所属・役職名	前
古閑 陽一	熊本県健康福祉部 健康福祉政策課長	吉田 勝也
木脇 弘二	熊本県宇城地域振興局 保健福祉環境部長	小宮 智
中園 幹也	熊本さわやか長寿財団 事務局長	真開 純雄
林田 直志	熊本県国民健康保険団体連合会 常務理事	宮田 政道
宮田 美野枝	熊本県母子寡婦福祉連合会 理事長	平本 博子
松本 由美	熊本大学 生涯スポーツ福祉課程 講師	山下 利恵子

**地域に信頼される社協であるために～市町村社協事務局長研修会～**

5月15日(水)、KKRホテル熊本で「市町村社協事務局長研修会」を開催し、53名が参加しました。県の行政説明、県社協の事業説明では、市町村社協が行う地域活動への支援概要の説明がありました。

講義は、長崎県国際大学人間社会学部社会福祉学科教授の山本主税氏から、「地域に信頼される社協であるために」と題し、今後の社協の運命は「役員の経営能力」と「職員の質」(意欲、能力、情熱、誠意)次第であるなど、これからの社協のあり方と地域福祉の理念について詳しく話されました。



【山本主税氏による講義】

実践報告では、「法人後見制度の取り組みについて」を天草市社協地域福祉課長田畑国久氏から、「新会計基準への移行について」を小国町社協事務局長佐藤旨人氏からそれぞれ報告がありました。

## 「第7回火の国ボランティアフェスティバル八代」を10月5日(土)・6日(日)に開催!

5月24日(金)、八代市社協で「第7回火の国ボランティアフェスティバル八代」第1回実行委員会が開催されました。

委員会では、会長に八代市社協会長の福島和敏八代市長、副会長に氷川町社協会長の藤本一臣氷川町長、八代市ボランティア連絡協議会の橋口尚正会長、氷川町ボランティア連絡協議会の土亀克己会長の3名、監事に八代市ボランティア連絡協議会の篠原静春副会長と氷川町ボランティア連絡協議会の宮村惇副会長の2名が選任されました。また、運営委員会設置要綱や事業内容、予算等も承認されました。

今回のフェスティバルは、10月5日(土)・10月6日(日)の両日、八代市厚生会館をメイン会場として講演会や分科会に加え、パネル展示や物産販売ブースも設けられます。是非ご予約ください。



【大会内容を協議する委員】

## 荒尾市と氷川町で実施します! 『熊本見守り応援隊』見守り模擬訓練

平成23年3月11日から、3回にわたり締結された『熊本見守り応援隊協定』。

平成25年4月現在、協定締結機関・団体も、計17団体となりました。

県民生委員児童委員協議会(以下:県民児協)では、この協定締結をより具体的・実践的なものとして活用するため、平成23年度から『見守り模擬訓練』を実施しています。

この訓練は、県民児協と訓練を実施する市町村民児協等が主催し、地域の社協・行政・警察・協定締結民間事業所等の協力を得て実施するもので、訓練を実施した地域からは、「一人暮らしの高齢者等の見守りを行う際、民間事業所や警察との連携がスムーズに図れるようになった」など、様々な成果が報告されているところです。

本年度の訓練は、荒尾市民児協と氷川町民児協で実施することになり、5月9日(木)に開催された『見守り模擬訓練』事業実施民児協連絡会議では、活発な意見交換がなされました。



## 平成24年度運営適正化委員会受付の苦情・相談件数の実績報告

運営適正化委員会では、平成24年度に次表のとおり苦情を受け付けました。苦情の内容で多いものは「職員の接遇」「サービスの質や量」でした。近年の傾向では、障がい者本人からの苦情が増加傾向にあることです。本会では、アドバイス・事業所への連絡・他機関への連絡等によって解決しています。

区分	利用者		家族		職員		その他		合計	
	苦情	相談等	苦情	相談等	苦情	相談等	苦情	相談等	苦情	相談等
老人	2	2	6	3	2	2	3	1	13	8
障がい者	10	2	2	1	0	0	1	2	13	5
児童	0	0	4	4	0	2	0	0	4	6
その他	0	0	0	2	0	1	2	9	2	12
合計	12	4	12	10	2	5	6	12	32	31

## 平成24年度 生活福祉資金の貸付実績報告

厳しい経済情勢等を背景に、総合支援資金の創設や貸付要件の緩和等、平成21年度の大幅な制度改正から4年目となる平成24年度も、生活福祉資金は「第二のセーフティネット」として申込者世帯のニーズに対応してきました。

平成24年度の生活福祉資金の貸付決定件数は326件で、前年度決定件数の399件に比べて、やや減少しています。

しかし、貸付相談は継続して多く寄せられており、多重債務等に対する資金借入の希望も多く、司法制度等の他社会資源の紹介を行っているところです。

一方、福祉資金、不動産担保型生活資金の貸付決定件数は微増しており、年金保険料支払いや定年後の生活費等としての借入目的も見られ、高齢社会の進行によるニーズ増も予想されます。今後も、市町村社協や民生委員、行政など関係機関との連携を密にしながら支援を行っていきます。

### 【24年度貸付決定状況】

資金種類	24年度決定	
	件数	金額(千円)
総合支援資金	122件	56,393
福祉資金	福祉費	50件 35,973
	生活復興支援資金	1件 800
	緊急小口資金	60件 4,913
教育支援資金	89件	19,634
不動産担保型生活資金	2件	18,079
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2件	12,747
生活福祉資金 計	326件	148,539
臨時特例つなぎ資金	38件	3,459
貸付総計	364件	151,998

# 各課トピックス

\* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆県民間退職共済への加入のご案内◆</p> <p>熊本県民間社会福祉事業従事者退職共済事業は、熊本県内の民間社会福祉事業を営む事業所(社会福祉法人)に勤務する職員の皆様の将来の生活安定を図ることを目的に、相互扶助の理念を取り入れて設計した退職共済です。退職金は退職一時金のほかに、一定の要件を満たしていれば、退職年金としても受け取ることもできます。事業内容、各種手続き(加入時期など)について、詳細は総務課までお問合せください。</p>	<p>◆市町村社協連合会総会及びトップセミナーのお知らせ◆</p> <p>1 総会 日時 6月25日(火) 14:00~16:00 2 トップセミナー 日時 8月22日(木) 13:30~15:30 テーマ 「これからの地域福祉の推進と社会福祉協議会への期待(仮)」 講師 関西学院大学 人間福祉学部長 牧里每治氏 会場はどちらもK K Rホテル熊本 ※詳細は後日文書にてお知らせします。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-324-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>お好きなコースで日帰りツアー(in福岡) ②Bコース 野球観戦(ソフトバンクvs埼玉西武) 期 日 8月31日(土) 募集人員 40名 参加費 4,000円(通常価格約8,000円) 申込期間 6月27日(木) 8時半~6月28日(金) 17時 ※申し込みは先着順となります。詳細は会員あてに別途ご連絡しております。</p>	<p>◆生活福祉資金の未償還のおしらせを発送しました◆</p> <p>これまで生活福祉資金貸付において、3回以上滞納している債務者に対して「償還滞納に対する督促状」を送付していましたが、今年度より初期段階(償還開始から1回目及び2回目)の滞納者に対しても「未償還のおしらせ」を送付することとしました。 初期段階からアプローチを行うことで、債務者の自立を促し、適切な債権管理を行っていきます。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆平成25年度社会福祉主事通信課程のお知らせ◆</p> <p>全社協中央福祉学院が実施する標記通信課程秋期コースの受講者募集が開始されました。受講を希望される方は、次のとおり受講案内を入手のうえ申し込みください。 【受講案内の入手方法】 中央福祉学院webサイトより申込書をダウンロードしてください(<a href="http://www.gakuin.gr.jp/">http://www.gakuin.gr.jp/</a>)。なお、インターネットに接続できない環境にある方は、本センターに7月1日(月)までお問合せください。</p>	<p>◆市町村社協への個別訪問の実施について◆</p> <p>市町村社協における地域福祉権利擁護事業の実施状況を把握するとともに、今後の課題について検討するため、今年度は、全市町村社協への個別訪問を実施する予定です。 訪問は、6月より順次実施します。日程等の詳細につきましては、現在当センターにて調整中です。 ご協力をお願いします。</p>
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	◆介護支援専門員実務研修受講試験の「試験案内」を配付します◆
<p>◆「市町村災害ボランティアセンター 設置・運営研修会」のご案内◆</p> <p>期 日 6月21日(金)・7月5日(金) 会 場 熊本県総合福祉センター 対 象 者 市町村社協ボランティアコーディネーター、災害ボランティアセンター担当職員 参加人員 市社協は1~2名、町村社協は1名まで 参加費 1人2,000円 内 容 マッチング等の運営シミュレーション ほか</p>	<p>配付期間 6月17日(月)~7月19日(金) 配付場所 熊本県福祉人材・研修センター 市町村社協(支所含む) 県認知症対策・地域ケア推進課 熊本市高齢介護福祉課 受験申込書受付期間 7月1日(月)~7月19日(金) ※土・日曜、祝日を除きます。 ※郵送による試験案内の配付は行いません。 ※試験期日 10月13日(日)、場所 グランメッセ熊本</p>